

2015年「3.11 メモリアル シクロクロス」 実施要項

【3.11 メモリアルシクロクロスの開催趣旨】

3.11の日に自転車乗りとして何かできないかと考え、2012年に関西シクロクロス参加者有志で「3.11を忘れない関西クロスの仲間たち」を立ち上げ、東北支援シクロクロスを、毎年3.11に一番近い日曜日に開催しています。

自転車競技者の自己表現として、お金を払ってレースに参加する。そんな行為が、東北支援になる場を提供したいと考えました。寄付先は「TOHOKU CX Project」です。自転車乗りなら、自転車を使って東北を支援したいと思い、今シーズン全日本シクロクロスを開催された TOHOKU CX Project さんを支援先とします。

5年10年と時が経つと、あの災害も風化するのではないかとという恐れがあります。我々は本大会を継続的に開催することで、記憶が色あせないようにしたいと考えています。会場となる淡路島もまた、震災から20年の節目の年となりました。一人でも多くの人がこの大会に参加し、未曾有の大震災を思い起こす日にできればと思います。

主催 3.11を忘れない関西クロスの仲間たち(関係者有志)
運営協力 関西シクロクロス実行委員会
日時 2015年3月8日(日)雨天決行
会場 兵庫県淡路市岩屋 国営明石海峡公園 特設コース
大会日程 受付 8:30~

種目	出走予定時間		募集人数
1 スポーツ	9:20~ 9:50	<30分>	80名
2 120分耐久	10:10~12:10	<120分>	60チーム(ソロ可)
競技中に、専用コースでカンクロー大会を併催します。			
3 スプリント予選	12:30~13:05		複数名×3組
4 キッズ耐久	13:20~13:35	<15分>	50名
5 スプリント決勝	13:50~14:25		複数名×3組
6 表彰	14:35		
7 黙祷	14:46		
8 東北物産品抽選会	14:50		

- 内 容 (1) AJOC統一カテゴリーによらず参加できます。昇格降格の対象となりません。
(2) 120分耐久は1名から4名でエントリーしてください。男女、親子など組み合わせは自由です。
(3) スプリントはコース1周のレースです。1組15名でカテゴリーに応じてハンディを付けて競います。各組上位5名が決勝戦、6~10位が中位戦、11~15位下位戦の「決勝戦」に進みます。
(4) ①②③は重複エントリーが可能です。
(5) キッズは小学4年生以下(関西クロスのCK1・CK2)が対象です。
(6) 仮装については大会趣旨を尊重し過度なものは行わないようお願いいたします。又安全面にも配慮ください。
(7) カンクロー大会は、未就学児童が対象です。当日申し込みで、参加費無料です。ペダルあり部門とプッシュバイク部門ごとに表彰します。

表 彰 いずれの場合も上位3位までを表彰(賞品だけ)します。

- 参加申込 (1) ①③は各一人2,500円、Wエントリーの場合は2つで4,000円、④一人1,000円、②はソロ、チームいずれの場合も4,000円(Wエントリー割引無し、また年齢、カテゴリーの区別はありません)
(2) エントリーは関西シクロクロスの郵便振替に下記の内容を記載し申込みください。
郵便振替口座:00950-3-86793 加入者:関西シクロクロス実行委員会
<記入事項>
参加区分<スポーツ、スプリント、キッズ、120分耐久の別>
参加者氏名(ふりがな)、チームの場合はチーム名及びメンバー全員の氏名と生年月日、代表者連絡先(住所、電話番号)スプリントのハンディは阿波クロス終了時点のカテゴリーを基準にするのでカテゴリーを記入ください。
(3) 上記参加料には保険料(死亡1,000万円、入院2,000円/日)が含まれています。通院は補償されませんので不十分な場合は個人で傷害保険に加入してください
(4) 郵便局備え付けの郵便振替用紙に必要事項を記載し該当する金額を納付してください。一旦納付された参加料は一切お返ししません。未成年者の場合は保護者の同意が必要です
(5) 申込み多数の場合は開始時間に変更になることもありますのでご注意ください

申込期限 2015年2月27日(金)

問い合わせ 〒616-8141 京都市右京区太秦榎森町10-89 矢野淳方 関西シクロクロス実行委員会
Mail:kansaicross@gmail.com 携帯:090-4033-1699

競技方法 耐久は、規定の時間内に最も多い周回数を走り、同一周回数の中ではゴール着順により順位を決定します。その他の特別ルール等はコミュニケ等で発表します。

誓約書(エントリーされた方はこの誓約書に同意されたものと見なします)

私は標記大会に参加するに当たり、自分自身の健康管理に細心の注意を払い、競技規則を順守し、万一の事故、疾病に際しては主催者に対し、その責任を問わず、自己の責任において処理することを誓います。